



“青い地球”を守るために — 「SAVE the BLUE」プロジェクト

(株)コーセー 経営企画部

広報室 課長 **外丸純子**

「雪肌精」キャンペーンボトルとパッケージ

「美しい知恵 人へ、地球へ。」は、“青”をコーポレートカラーとするコーセーの企業メッセージ。20 年間以上発信し続けているこの言葉は、当社の CSR 活動の指針でもある。青い海のサンゴ礁保全を中心に地球環境保護活動を行う「SAVE the BLUE」プロジェクトはまさに、この精神を実践する取り組みなのである。

温暖化を抑制するサンゴの力

サンゴ礁は美しいだけでなく、「海の森」「海のオアシス」とも呼ばれ、海の生態系維持に重要な役割を果たしている。サンゴ礁には海の生物の 4 分の 1 が暮らしていると言われ、そこに棲む生き物たちにとってなくてはならない存在である。同時に、サンゴ礁は温暖化の原因となる二酸化炭素を吸収する機能を持ち、環境保全にも大きな役割を担っている。しかし、世界有数と言われる沖縄の海のサンゴ礁は温暖化の影響などで近年激減し、絶滅の危機に瀕していると言われてきた。これに対し、全財産を投げ打って養殖サンゴの移植と産卵に取り組み、世界で初めて成功したのが沖縄の金城浩二さんだった。

「SAVE the BLUE」プロジェクトでは、当社の主要なスキンケアブランドである「雪肌精」の商品の売上の一部を養殖サンゴの植え付け費用として、この金城さんが運営する「海の種 (Sea Seed)」に寄付している。

2009 年に活動をスタートしたが、当時の経緯を振り返ると、「雪肌精」のボトルは深い青色で、成分に和漢植物エキスという天然の恵みを使用し

ていることから、「地球に恩返しをしたい。青い地球、青い海を守ることにつながるようなキャンペーンができないか」と考えたことが発端だった。そして、沖縄のサンゴを絶滅の危機から救うために活動している金城さんと出会ったことからプロジェクトはスタートした。

あなたも地球も美しくなる

キャンペーンは、購入された「雪肌精」の化粧水などの商品の底面積相当のサンゴを植え付ける金額を寄付するというもの。キャッチコピーは「あなたが美しくなれば、地球も美しくなる」。スキンケア化粧品により、健康で美しい肌の人が増えると同時に、サンゴの森が広がっていく。

売り上げに連動させることで、活動を無理なく持続可能なものにできることを想定し開始したが、現在、この活動の力は当初の想定以上に大きく広がっている。

2012 年からは優秀美容スタッフが「サンゴ大使」として沖縄で温暖化の海への影響やサンゴの果たす役割などを学び、養殖するサンゴの「株分け」を



株分けを体験する美容スタッフ (日本)

体験する活動も始めた。サンゴ大使は自分の経験をお客様や他のスタッフに伝え、活動への理解の輪を広げる役目を果たしている。彼女たちからは、「海の生物も私たちも、周りと一緒に生きていくことを感じました。多くの方にサンゴや海や地球の大切さを伝えていきたいと思います」など、活動の意義を実感したことや、それを伝え伝えていくことの大切さについて、多くの感想が寄せられた。そこで翌年からはさらに取引先やバイヤーの方にも参加して理解を深めていただいている。

お客様にも店頭やSNSを通じて伝わった活動内容に、賛同、共感の声をいただいております、1つのキャンペーンからスタートした活動が広がって、企業コーセーが多くの方々と主要ブランドを通じて取り組む大切な環境保護活動としても定着してきている。沖縄で始めたサンゴの育成活動も7年目を迎え、私たちが育てたサンゴは産卵して、次世代のサンゴの森も広がっている。

アジアに広がる活動の輪

雪肌精は海外にも販売していることから、2012年からはアジア諸国でも「SAVE the BLUE」プロジェクトを展開した。国により活動内容は異なるが、共通して言えることは「SAVE the BLUE = 青い海、そして地球を守ること」。主な活動は以下の通りとなっている。

シンガポール 政府組織である National Parks Board と提携。中高生が実際の海を見ながらサンゴ礁の保全について学習する Marine Water Monitoring Programme をシンガポール国立大学の学生たちが推進。



ウミガメの保護活動を体験(タイ)



Reef Check Malaysia に寄付金授与(マレーシア)

タイ 海洋保全と回復のための政府機関 Dept. of Marine & Coastal Resources を支援。水質調査、サンゴの養育調査、サンゴの養殖・増殖活動、ウミガメの保護活動など、幅広い海洋保全活動を実施。

マレーシア 1996年にアメリカで創設された世界最大のサンゴ保全 NGO 組織 Reef Check が2007年に設立した Reef Check Malaysia を支援。設立以来、海洋調査やサンゴの養殖活動などを積極的に展開。

中国 雪肌精キャンペーンボトルの売上の一部を、NPO-Green Life (緑色生命 2003年設立) に寄付。内モンゴルの砂漠の緑化のために、苗木を購入し植樹する活動を支援。植樹にはお客様や現地従業員も参加。

香港 地球保全活動などに取り組む環境保全団体 WWF Hong Kong に寄付。

台湾 Kenting National Park Headquarters (墾丁国家公園管理处 [国定公園]) に海の清掃などの活動支援。National Museum of Marine Biology & Aquarium (国立海洋博物館) には、サンゴの増殖活動を支援。

*

社員はもとより、販売店、お客様、そして海外へと、本当にたくさんの方のご理解とご協力によって広がってきた「SAVE the BLUE」プロジェクト。雪肌精の化粧水は世界の累計販売本数が4800万本を超えた。また今年、発売30周年を迎えるロングセラーのグローバルブランドとなりつつあるが、「SAVE the BLUE」プロジェクトも長く、そしてもっと世界に広げていきたい活動である。 ■

◆コーセーのCSR活動

<http://www.kose.co.jp/jp/ja/company/csr/>